

## 建設経済委員会 会議記録

- 1 期 日 令和元年11月29日（金）  
午前11時20分 開会  
午前11時34分 閉会
- 2 場 所 第3委員会室
- 3 出席委員 委員長 浅田 徹  
副委員長 芦田 竹彦  
委員 青山 憲司、上田 倫久、  
椿野 仁司、土生田仁志、  
松井 正志、村岡 峰男
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明員 （別紙のとおり）
- 6 傍聴議員 なし
- 7 事務局職員 主幹兼庶務係長 小林 昌弘
- 8 会議に付した事件 （別紙のとおり）

建設経済委員長 浅田 徹

# 建設経済委員会 次第

日時：2019年11月29日(金) : ~

場所：第3委員会室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 協議事項

(1) 付託案件の審査

## 【建設経済委員会】

第150号議案 豊岡市立出石温泉館乙女の湯の設置及び管理に関する条例を廃止する条例制定について

(2) その他

4 閉 会

# 建設経済委員会名簿(11/29)

=11/29建設経済委員会出席不要

2019年11月12日現在

## 【委 員】

職 名	氏 名
委 員 長	浅 田 徹
副 委 員 長	芦 田 竹 彦
委 員	青 山 憲 司
委 員	上 田 倫 久
委 員	椿 野 仁 司
委 員	土生田 仁 志
委 員	松 井 正 志
委 員	村 岡 峰 男

## 【当 局】

職 名	氏 名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
環境経済部長	坂本 成彦	環境経済課長	柳沢 和男	大交流課参事	吉本 努
環境経済部参事	小林 辰美	大交流課長	谷口 雄彦	大交流課参事	藤原 孝行
コウノトリ共生部長	水嶋 弘三	農林水産課長	石田 敦史	地籍調査課長	西谷 英
		農林水産課参事	川端 啓介	農業共済課長	志水 保之
		コウノトリ共生課長	宮下 泰尚		
都市整備部長	澤田 秀夫	建設課参事	井垣 敬司	用地課長	上野 吉弘
都市整備部参事 (兼建設課長)	河本 行正	都市整備課長	富森 靖彦		
		建築住宅課長	山本 正明		
城崎振興局長	熊毛 好弘	地域振興課参事	丸谷 祐二	城崎温泉課長	植田 教夫
竹野振興局長	瀧下 貴也	地域振興課参事	榎本 啓一		
日高振興局長	小谷 士郎	地域振興課参事	中川 光典		
出石振興局長	榮木 雅一	地域振興課長	阪本 義典		
但東振興局長	羽尻 泰広	地域振興課参事	午菴 晴喜		
上下水道部長	米田 眞一	水道課長	岡田 光美	水道課参事	和田 哲也
		下水道課長	石津 隆	下水道課参事	川崎 隆
				下水道課参事	堀田 政司
農業委員会事務局		農業委員会事務局長	宮崎 雅巳		

## 【議会事務局】

職 名	氏 名
主幹兼庶務係長	小林 昌弘

## 午前11時20分開会

○委員長（浅田 徹） おはようございます。

井垣市議には心からご冥福をお祈りをしたいと思います。

議会1日につきまして、ご承知のとおり、日程追加によりまして第150号議案の上程についてということで審議をすることになりました。早速ですが、時間の制限もございますので、これから早速、協議事項の審査に入っていきたいと思っております。

なお、座って進めます。

なお、本日のこの委員会につきましては、説明補助員として、出石振興局地域振興課の大岸主幹の出席について申し出がありまして、許可いたしておりますので、ご了承をよろしくお願ひしたいと思っております。

本日の委員会につきましては、本会議を休憩しての開催でございます。委員の皆さん、当局の皆さん、質疑、答弁に当たりましては、くれぐれも要点を押さえて簡潔明瞭に行うなど、スムーズな議事の進行に格別のご協力をよろしくお願ひしたいと思っております。

なお、本会議の再開の予定時間は、ご承知のとおり11時45分となっております。おおむね10分前には委員会を閉会したいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思っております。

それでは、早速、第150号議案、豊岡市立出石温泉館乙女の湯の設置及び管理に関する条例を廃止する条例制定についてを議題としたいと思います。

当局の説明を求めます。お願いします。

○出石振興局地域振興課長（阪本 義典） それでは、議案280ページをごらんください。第150号議案、豊岡市立出石温泉館乙女の湯の設置及び管理に関する条例を廃止する条例制定につきましては、先ほど本会議におきまして振興局長がご説明を申し上げたとおりでございます。よろしくご審議を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。以上でございます。

○委員長（浅田 徹） 説明は終わりました。

市長総括説明の30ページの中段ぐらいに、今回のこの議案提出についてのある程度の流れが書いてございます。

それでは、質問に入りたいと思っております。何か質問はございませんか。

青山委員。

○委員（青山 憲司） ちょっと1点だけ確認させていただきます。

この出石の温泉館乙女の湯は、前がそれまで地元の組合、田淵温泉管理組合様が運営をされてたということで理解をしておりますが、その組合がこの温泉館を手放すときの市との協議であったり、それから組合が保有していたいろんな備品だとか、そういう財産の処分だとか、そういったところについての現状ですね。そのあたりの進捗状況もあわせて、組合と協議された内容について詳しくというか、お知らせいただきたいなど。今後は、その温泉館を譲渡するに当たっては、新しい、どういうんですか、事業者との協議も出てこようかと思っておりますので、そのあたりに支障が出ないかどうかということちょっと危惧しておりますので、その点についてお知らせをいただきたいというふうに思います。

○委員長（浅田 徹） 阪本課長。

○出石振興局地域振興課長（阪本 義典） 組合としまして、振興局との協議は現在進めておりまして、組合の申し出としましては、やはりその備品等が実際にはあるというふうなことをおっしゃっております。それで、中身を見てみますと、例えばシャンプーであったりとか消耗品になるかもわかりませんが、そういったもの、あとは農産物を販売されておりました、そういった農産物を置く台とかいったものがあります。そのほかにも多々、備品的なものがあります。それで今後は民間のほうに移るわけですが、その中でこういったものが、例えば再利用といたしますか、していただけるかということの協議はしなくてはいけないというふうには考えております。現在その答えといたしますか、まだ具体的なところを話しするまでには至っていないというふうなところでございます。したがって、組合

から申し出のあった内容につきましては、一度、事業者が決まりましたら、そのことをお伝えさせていただいて、事業者のほうで判断をしていただくようなこととして考えております。以上でございます。

○委員長（浅田 徹） 青山委員。

○委員（青山 憲司） 今、進捗状況をお聞きしたんですけども、この条例廃止によって、市のほうが組合と民間事業者との間に入って、いろいろと調整も出てこようかと思うんですけども、そういう連携をとるための市のほうの窓口は残されるという理解でよろしいでしょうか。

○委員長（浅田 徹） 阪本課長。

○出石振興局地域振興課長（阪本 義典） やはり組合とそれから振興局もそうですし、新たに入ってこられる事業者の方との調整というのは必ず必要だと思います。したがって、出石振興局で窓口になりまして、その点につきましては進めていきたいと考えております。以上でございます。

○委員長（浅田 徹） 青山委員。

○委員（青山 憲司） 今、お聞きしましたので少し安心しましたがけれども、組合と新しく参入される事業者とがスムーズに事務の手續、引き継ぎができて、新しい施設が運営されるように、これはぜひ市も関与して、しっかりと引き継ぎができるように見届けていただきたいというふうに思いますので、これはお願いします。

○委員長（浅田 徹） ほかにございませんか。  
村岡委員。

○委員（村岡 峰男） 1点だけ確認をさせていただきます。廃止の選択もじゃあないと思ってたんですが、附則にある公布の日から施行するっていうの、公布の日ってどういう意味ですか。

○委員長（浅田 徹） 阪本課長。

○出石振興局地域振興課長（阪本 義典） 本日、議決をいただけたらということでございますので、本日いただけたら本日からというふうなことでございます。よろしく願いいたします。

○委員（村岡 峰男） いいです。

○委員（松井 正志） いいですか。

○委員長（浅田 徹） 松井委員。

○委員（松井 正志） 質問でも意見でもないんですけど、発言だけにとどめておいていただきたいんですけども、今回、設置及び管理に関する条例の廃止ということですので、設管条例っていうのは目的があって、例えば地域の産業を何とかしようとか、地域の何かまちづくりをしようというような目的があると思います。本来、条例を廃止しようと思ったら、その目的が達成されているかどうか、そういうことを本当は議論して、せんならんと思います。ところが、今回の場合はもう既に次の譲渡の話があるから、とりあえず先に条例を廃止をして、その後、次のステップ等に進むというようなやり方でやってるんで、本来は一緒に議論せんとなかなかこの話ではできないなと思いつつ、既にこういうふうな流れできてしまつとるんでやむを得ないと思いますけれども、今後は何かそういうことも考えていただいたほうがいいなという意見だけちょっと申し上げておきます。

○委員長（浅田 徹） 今のは意見ということで。  
ほかにございませんか。  
それでは、質疑を打ち切ります。  
討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（浅田 徹） お諮りいたします。第150号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定してご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（浅田 徹） ご異議なしと認めます。よって、第150号議案につきましては、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

なお、委員長報告につきましては、正副委員長にご一任を願いたいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（浅田 徹） ご異議ございませんので、正副委員長に一任願います。

その他、委員の皆さんから何か、特にご発言はございませんか。

松井委員。

○委員（松井 正志） これに関連して、次に譲渡先との議案が出てくると思うんですけども、そのときの審議のやり方で、これまで相手先について情報提供を求めても、個人情報は何とかということで否定的に説明があるんですけども、我々が議論するためには、相手がどんな相手で信頼に足るのかどうか、要するに議会が議決するのに十分なのかということがわからないと議決できないと思いますので、それについては、例えば委員会を秘密会にするとか、情報を一旦出してもらってすぐ回収してもらうとか、いろんな方法を考えていただいて、我々がきちんと審議できるような情報提供をお願いをしておきたいと思います。

○委員長（浅田 徹） これは、意見、要望。

○委員（松井 正志） だから、そういうふうにしてもらえたら。何かある。

○委員長（浅田 徹） じゃあ、ちょっと、ありましたら、榮木局長のほうから、情報提供についてということで。

○出石振興局長（榮木 雅一） ご意見承りました。できる限り可能な範囲というものもあるかと思えますけれども、それに沿うように努めてまいりたいと思います。

○委員（椿野 仁司） いいですか。

○委員長（浅田 徹） 椿野委員。

○委員（椿野 仁司） 今の議案に対してはもう終わったので、意見というんか、今後どうなるのかなというところ辺で、今、松井委員もおっしゃったんだけど、これが出石の乙女の湯が一応こういう状況になって、今後、所管というんか、この次の業者が入ってやる場合には、どこがこれを担当するんかというところ辺。泉源については確か大交流課だったかな、が担当してるということなので、これは、じゃあ、今後どこがどういうふうにして対応していくのか、担当していくのかなというところ辺が、お考えがあれば教えてほしいし、まだ検討中なら検討中だと言ってほしいというふうに思います。

それから、と同時に、これ市道が図面の中で書い

てあるんだけども、以前お聞きしたときには、この市道の駐車場も含めたところについては、ほとんど乙女の湯に来られた方が利用されてるというふうに私は聞きました、それが間違いなければ。この市道の取り扱いについて、駐車場の取り扱いについて、この辺の市道のラインも引っ張ってあって、駐車場の取り扱いについては、これどういうふうを考えていくのかな、そこら辺が。今回の議案とちょっと関係ないんで、ちょっとその辺を教えてほしい。

○委員長（浅田 徹） 阪本課長。

○出石振興局地域振興課長（阪本 義典） まず1点目のお話ですけども、やはり民間のほうに施設を譲渡するということになりますけども、今後やはり民間の業者の方と振興局と密接なつながりがどうしてもあるんだろうなというふうに考えております。したがって、出石振興局が窓口になって地元の方との調整役だとか、そういったことを担っていく必要があるかなというふうに考えております。それが1点目でございます。

2点目につきましては、駐車場の問題でございますけども、駐車場につきましては、現在その白線を全て消去いたしまして、市道としての性格というふうな形で本来の形に戻して、その業者のほうにはそこは市道ですよというふうな形で説明もさせていただいております。そういったことで、ご確認をお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

○委員（椿野 仁司） きょうは確認だけだからいいです。

○委員長（浅田 徹） では、よろしいでしょうか。

以上をもちまして、建設経済委員会を閉会いたします。ご苦労さまでした。ありがとうございました。

午前11時34分閉会

---